

平成 21 年 度 教 育 研 究 業 績 書

氏名 鎌田 道隆

最終学歴	立命館大学大学院文学研究科日本史学専攻修了
取得学位	博士（文学）
所属学会	日本歴史学会・地方史研究協議会
現在の専門分野	日本近世史
研究課題	日本近世都市史研究・近世庶民生活史研究

【研究上の特記事項】

江戸時代の庶民生活にかかわる研究を進めた。とくには庶民の旅で伊勢参りと題された旅日記の研究と江戸時代のからくり玩具の復元、また江戸時代の庶民観光から、地域文化の魅力がどのように引き出されていたのかについて、調査研究をすすめた。

【教育上の特記事項】

学生たちと共に、江戸時代の旅を復元研究する伊勢参りの旅「宝来講」において、道中日記を作成する作業を進め、『宝来講道中日記』をまとめ出版した。この道中日記を沿道でお世話になった方たちにお礼の気持ちをこめて、贈呈送付した。また25回目の宝来講を実施して、宿屋や休憩所などでお世話になった方々に感謝状を作成して贈呈した。この学生たちの活動が認められて、学長表彰を受けた。

【社会的活動】

主な講演活動は以下の通り。5 / 9 「社寺参詣・庶民の信仰と健康」（大東市立総合文化センター）5 / 24 「歴史に学ぶ世界遺産観光」（なら奈良館）8 / 3 「お伊勢参りの昔と今」（奈良教育振興会）9 / 4 「伊勢街道とお伊勢参り」（宇治市歴史資料館）9 / 25 「江戸時代の大坂は魅力的な都市だった」（森口市三郷公民館）10 / 9 「江戸時代の庶民の家出と伊勢参り」（京都アスニー）10 / 16 「江戸時代の旅と街道」（宇治市文化センターホール）1 / 29 「元治元年のどんどん焼けと市民生活」（立命館大学防災センター）3 / 20 「幕末の動乱と京都市民」（京都教育文化センター）ほか

【学内活動】（学内職歴を含む）

とくになし。奈良文化論の来年度企画に参加した

著書、学術論文等の名称	単著、共著の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	概要
(著書)				
(学術論文)				
江戸の子供遊び	単著	2009年7月	建設コンサルタンツ協会誌244号	江戸時代の子供の遊びについて史料や図版を多用して考察した。具体的な子供の遊びを紹介しながら、江戸時代の大人たちの子供観や期待される子供像にも言及した。
近世的旅観の形成	単著	2010年1月	奈良史学27号	江戸時代になると旅の楽しさや知識受容などの要素が明瞭となり、個性的な地域文化を求めて庶民の旅が成立してくるが、伊勢参宮という名目での旅立ちが、そうした近世的な旅観の形成に先導的な役割を果たしたことを論証した。
(学会発表)				
(その他)				